

学校だより 3月号



寺尾小だより

3月

<学校教育目標>「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」

<3月の生活目標>「学校をきれいにしよう」

川越市寺尾979-2 TEL 049-245-9555 FAX 049-240-1765

川越市立寺尾小学校
令和4年2月28日(月)

次の“ステップ”につなげるために

校長 長 澤 誠

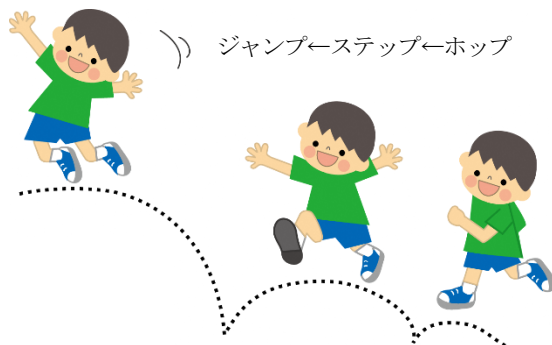
令和3年度の学校生活もいよいよ残り1ヶ月となりました。ようやく春の兆しがあちこちに見られるようになり、校庭の梅が花を咲かせ始めました。桜の芽もふくらみ始めています。

2月当初より、新型コロナウイルスの罹患が目立ってきました。学級閉鎖が相次ぎ、授業参観や保護者会、6年生を送る会等の行事も実施方法の変更を余儀なくされました。急な早退時のお迎えやオンライン授業への対応等、保護者の皆様方には多くのご負担をおかけしています。そのような中で、実施した保護者会には、たくさんの方に参加いただきました。ありがとうございます。学習ノートやドリル、作品等を話題にしながら1年間の成長の様子を認め、励まして、次のステップに進む意欲を膨らませていただきたいと思います。



咲き始めた梅 2.25 撮影

さて、冬季オリンピックでの日本選手の感動的な活躍が記憶に新しいのですが、陸上競技の三段跳びの話をしてみたい。いわゆる“ホップ→ステップ→ジャンプ”の3歩での跳躍距離を競う競技です。この種目では、2歩目の“ステップ”が重要視されています。ステップからジャンプを力強く行うことが大切なことなのですが、実は、ステップの前の“ホップ”で競技初心者が陥りやすいワナがあるといわれています。技術的なことや専門的なことはよくわかりませんが、要は、“ホップ”が上手にできないと次の“ステップ”の脚が体の前に出て来にくくなり、余裕を持って“ステップ”に移行できなくなるということです。当然、次の“ジャンプ”にも大きな影響を与えるということになります。つまり、最初の“ホップ”も実は大きな役割を担っているといえるのです。



ジャンプ←ステップ←ホップ

4月からは、子供達は(大人も含め)、それぞれ次の“ステップ”へ移行します。しかし、次の“ステップ”がスムーズに進むためには、今この時期の“ホップ”の段階こそが大切だといえます。今の学年のまとめの時期にこそ、“ホップ”が上手にできているかを振り返る必要があります。そして、足りない部分や不安定な箇所は、残りの1か月で修正するようにしましょう。

ウィズ・コロナとして、取り組んできた今年度でした。目指す学校像「おらが寺尾の小学校」については、いかがだったでしょうか? 「チーム寺尾小」として、教職員一人一人が、令和3年度を「有終の美」とするために、児童と向き合い・寄り添いながら充実した学校生活にしてまいります。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。